

大学入試研究の成果の一端を紹介し、  
「大学入試学 (admission studies)」の必要性と有効性を訴える新シリーズ



# 東北大学大学入試研究シリーズ

倉元直樹 [監修] 各巻 A5 判

様々な議論を呼び起こしている大学入試改革。  
大学入試研究における第一人者たちが、  
大局的な視点で大学入学者選抜制度設計のあるべき姿を考察・提示する。

## 第1巻



### 「大学入試学」の誕生

倉元直樹 [編]

204 ページ・本体 2,700 円 + 税

実践的な「大学入試研究」確立  
を目指して。

## CONTENTS

### 第1部 「大学入試学」構想の軌跡

#### 第1章 「大学入試学」構想の源流をたどる

Introduction 受験生保護の大原則と大学入試の諸原則

#### 第2章 国立大学におけるアドミッション・オフィスの系譜

#### 第3章 「大学入試学」の提唱

——東北大学におけるアドミッションセンター構想 (草創期)

#### 第4章 「大学入試学」の展開

——東北大学におけるアドミッションセンター構想 (転換期)

#### 第5章 国立大学におけるアドミッションセンターの組織と機能

### 第2部 大学入試研究の実情と課題

Introduction 「大学入試学」の成立条件

#### 第6章 大学で実施されている入試研究の実態調査

#### 第7章 個別大学の追跡調査に関するレビュー研究

#### 第8章 大学入試研究者の育成

——「学生による入試研究」というチャレンジ

### 第3部 大学入試研究の可能性

Introduction 「実学」としての大学入試研究

#### 第9章 大学入学者選抜における「入試ミス」の分類指標作成の試み

#### 第10章 新聞記事からみた「入試ミス」のパターンとその影響の検討

#### 第11章 東北大学入試広報戦略のための基礎研究

——過去10年の東北大学入試データから描く「日本地図」

#### 第12章 東北大学歯学部における志願者・入学者の学力水準の変化 —— 医学部医学科定員増の影響を中心に

## 第2巻



### 大学入試センター試験から 大学入学共通テストへ

倉元直樹 [編]

170 ページ・本体 2,300 円 + 税

大学入学共通テストの実施に向けて、旧センター試験の成立から廃止へのプロセスを学問的に追い、大学と高校の取るべき方策を探る。

## CONTENTS

### 第1部 大学入試制度改革の論理

#### 第1章 中教審高大接続答申から考える

Introduction 大学入学共通テストの導入とその背景

#### 第2章 中教審高大接続答申から考える

#### 第3章 達成度テストと大学入試センター試験

#### 第4章 共通試験に求められるものと新テスト構想

### 第2部 大学入学共通テストの個別問題

Introduction 大学入学共通テストが目指すかたち

#### 第5章 資格・検定試験における長文読解用英文の難易度比較

#### 第6章 新共通テスト (イメージ例) が測定する資質・能力の分析

#### 第7章 国立大学における個別学力試験の解答形式の分類

#### 第8章 国立大学の個別学力検査における記述式問題の出題状況の分析 —— 80字以上の記述式問題に焦点を当てて

## 以下続刊

シリーズ 第3巻 2020年5月刊行予定!

『変革期の大学入試(仮)』 宮本友弘 [編]

最新情報・詳細・ご注文は  
こちらから



金子書房

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-3-7  
URL: <http://www.kanekoshobo.co.jp>

TEL: 03-3941-0111 (代) / FAX: 03-3941-0163

2020年3月現在